

王朝文化の もてなしの 心を奏でる。

琉球古典音楽野村流保存会師範
下田美輪子



大阪から阿蘇に嫁いできた。バスケットボール審判員として全国を飛び歩く夫が、あるとき沖縄土産に三線(さんしん)を買ってきてくれた。三味線には少し親しんでいたが、初めて接する沖縄の楽器の魅力ははるかに強烈に発信してくる。「向こうで誰かに習ったら?」という夫の勧めに従った。三十八歳のときだ。南国に飛び、三線師匠を紹介される。五十代なかばで「まだ若手」の師匠の案内により本場の演奏を拝聴し、身も心も奪われた。その日のうちに入門を決め、以後、月に一度、二泊三日で二十時間、観光などいっさい無縁の「みっちり修業」が始まった。琉球の歴史的な宮廷音楽は荘厳である。一拍一拍が人間の正しい脈拍と等しいから、このうえない安らぎに導かれる。奥が深い。「いつもは杖をついて歩いているお年寄りが、三線を持つときりと姿を変えます」。それからもう、三線まっしぐら。ひたすら稽古を積み、沖縄タイムス社のコンクールでグランプリ、二〇一六年には師範の免許皆伝。現在、阿蘇市だけでなく、県外も含め三歳から八十四歳まで三十人をこえる生徒を指導する。「とびきりの癒し」は、この大地によく似合うのだ。



五歳の まる君とは、 一心同体である。

猿まわし芸人
高野真実

山口県の瀬戸内海沿岸で生まれ育った。母がやっていた「町の床屋」の跡を継ぐべく、東京に出て住み込みで修業した。国家試験も合格し、さて故郷に帰るかという二十三歳のとき、ひょんなことから猿まわしのアルバイトに誘われた。これがその後の生き方を決めるなんて思いも寄らなかったが、子どものときから人を楽しませることが好きだったし、猿に心が通うものがあった。故郷に帰り、母にその気持ち伝えると、「おまえの人生だ、好きにやりなさい」。その一言で決断した。一九八九年、日本初の猿まわし専門劇場が阿蘇にできた。そこで仕事することになり、猿のケガをきっかけに動物病院の看護師でありトリマーである女性と知り合う。今の妻だ。二〇一五年、独立してフリーの芸人となる。正しくいえば、現在五歳のニホンザルまる君と一心同体のエンターテイナーである。妻はマネージャーとして支えてくれる。最近、二歳のこたろう君も仲間に入った。阿蘇人になってすでに三十年。すっかりこの風土に惚れこんでいる。「この地でこの芸能文化を根づかせたいと痛切に思います」。決して手抜きしない、情感ゆたかな芸にファンは多い。

人の力を 信じる。

阿蘇の誇りと実りのブランド

然 zen A s o C i t y

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

- 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。
- 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

※ 掲載された内容は取材時のものです。

今月の主な内容・CONTENTS

- ④ 第 2 次阿蘇市総合計画を策定
- ⑤ 大丈夫?子どもたちのインターネット利用
- ⑥ 阿蘇市の決算状況
- ⑩ 平成 30 年度保育園・認定子ども園入園手続きのご案内
- ⑫ まちの話題
- ⑰ オリンピアンによるジュニアバドミントン教室
九州・全国大会出場者紹介と大会結果
- ⑱ 市役所からのお知らせ
- ⑳ 暮らしの情報
- ㉓ 阿蘇サイクルツーリズム通信 vol.10
- ㉔ 人権作文 内牧小学校5年 緒方 こよみさん
- ㉕ カルデラ暮らし vol.11
- ㉖ 阿蘇医療センター通信 No.25
- ㉗ 図書館へ行こう!
- ㉘ 暮らしカレンダー&お慶びご寄付
- ㉚ 阿蘇中央の「旬」伝えます
- ㉛ 地産地消クッキング サトイモのだんご串
さわやかフレッシュマン 高野 美紗稀さん
- ㉜ 阿蘇フォト on Instagram

今月号の表紙

阿蘇中央高校は農業体験として一年生の生徒全員で30aの水田にコシヒカリを手植えし、実った稲を鎌で一斉に収穫しています。阿蘇中央高校が作るお米は毎年『全国お米甲子園』や『日本一おいしい米コンテスト』に出品し優秀な成績を収めています。「阿蘇は美味しい米のできる地域」。それを高校生たちが全国に証明しています。(13号まちの話題に掲載)



市役所からのお知らせ

- 農地及び農業用水路の復旧事業について [P18]
- 農地等被災農業者生活支援事業のご案内 [P19]

くらしの情報

- 必ずチェック最低賃金
- 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間
- 「DM（糖尿病）熊友パス」をお持ちですか？
- 12月1日は「世界エイズデー」です
- 林業退職金共済制度（林退共）の退職金請求
- 年末調整説明会の開催
- 新規就農相談会を開催
- 秋の全国火災予防運動
- 阿蘇税務署での面接相談事前予約について
- 勇志国際高校個別相談会
- 障がいのある方を対象とした職業訓練生募集
- 阿蘇世界農業遺産フェア開催
- 避難訓練を実施します
- 空き地など解体後の空き地管理は適正に
- 第5回 ASO 動物愛護まつり
- 税を考える週間講演会
- 婚活インフォメーション
- 第3回パストラールコンサート

夢を追いかける青少年の声を届けます

夢を追いかけて

私の将来の夢は管理栄養士になることです。理由は去年まで波野中学校で栄養士をされていた井上先生に憧れ、私もなりたいたからです。私は、管理栄養士になるために、ごはんを食べる時にどんな食材が入っていて、その食材にはどんな栄養や効果があるのか考えたり、お弁当や休日のごはんを栄養バランスや彩りが良くなるよう工夫しながら作ったりしています。夢を叶えるために頑張ります。

工藤 佑華

くどう ゆうか / 波野中学校・3年